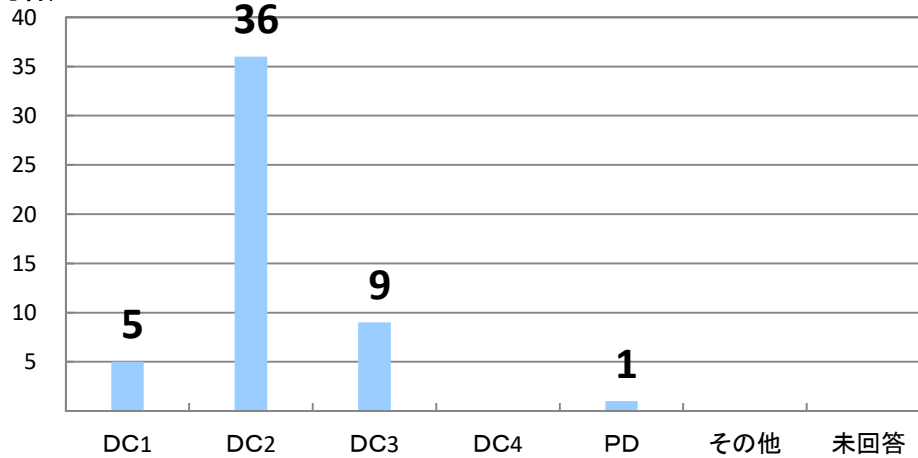


第32回(H29第1回)赤い糸会&緑の会 アンケート(研究者・企業)

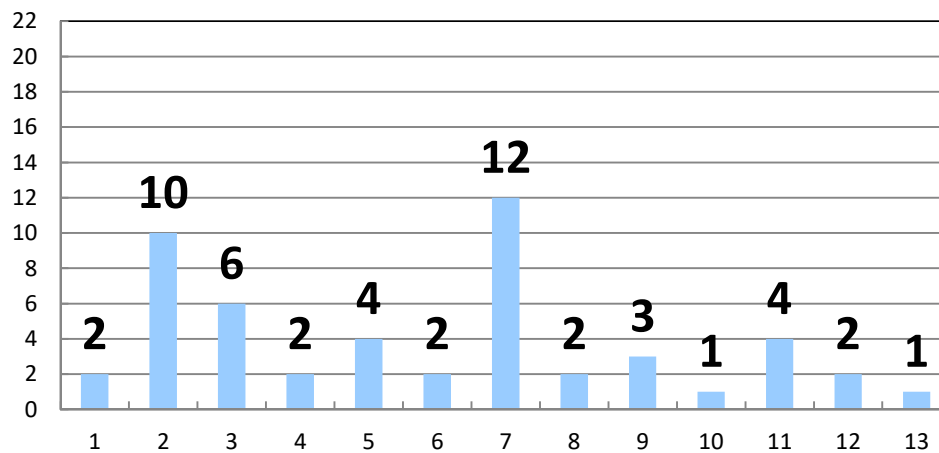
[1] 回答者数:研究者51名・研究者オブザーバ1名・企業36名・法人オブザーバ1名

学年(研究者)

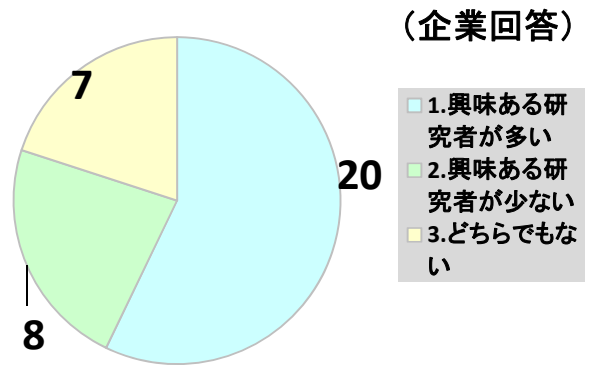
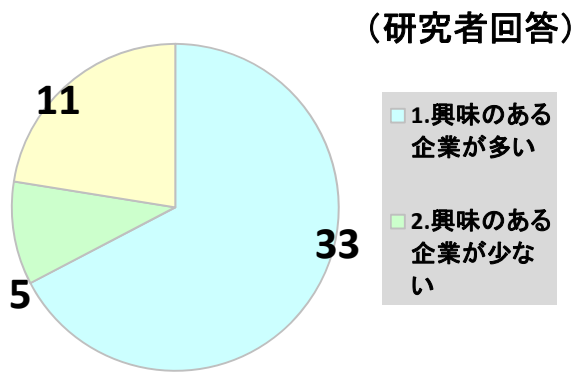


所属(研究者)

1. 理学院/理学研究院
2. 生命科学院/先端生命科学研究院
3. 農学院/農学研究院
4. 工学院/工学研究院
5. 環境科学院/地球環境科学研究院
6. 情報科学研究科
7. 総合化学院
8. 水産科学院/水産科学研究院
9. 医学/歯学/薬学/保健科学
10. 獣医学研究科
11. 東北大
12. 名大
13. 横国大



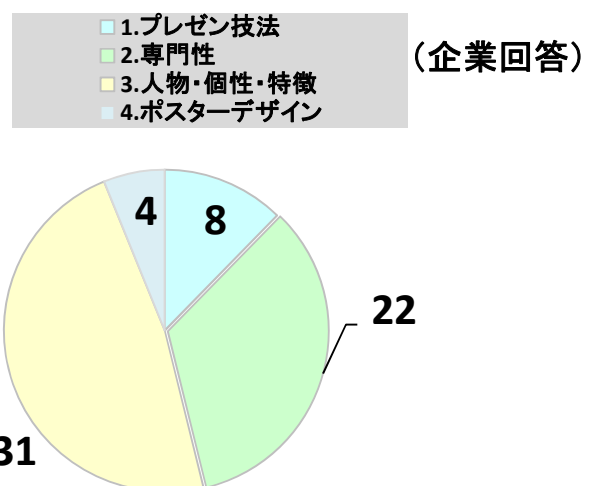
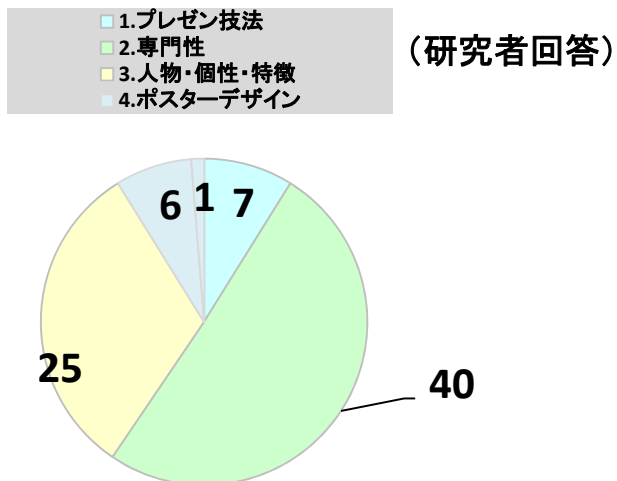
[2] 興味のある企業/研究者はいましたか



欄外コメント

- ・興味がある学生が多いが分野が偏りがち。
- ・複数いたがさらに多いと嬉しい。

[3] ポスターセッションでアピールできた点(研究者)/注目する点(企業)はどこですか



欄外コメント

- ・深く考えて研究しているか。
- ・何を課題としてどう解決してきたのかというプロセス。
- ・説明方法
- ・コミュニケーション能力。
- ・専門を素人にわかりやすく説明する能力。

[3-1] ポスターセッションについて今後へ向けて一言
(良かった点、改善したい点、期待することなど)

(研究者)

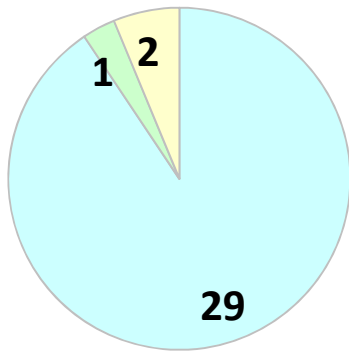
1	企業や社会・業界のことをもっと知っていればよかった。
2	専門的な人にうまく説明できるような工夫も必要だと感じた。
3	ポスターの構成を改善したい。
4	人気の企業の方は時間がないので、足止めする工夫を持ちたい。
5	顔を覚えてもらえた。
6	プレゼン演習ではあまり専門的過ぎるとよくないと言われたが、意外と細かいことを知りたい人が多かった。
7	将来リーダーになりたいと希望しているがその根拠が薄かった。もう少し専門へのアプローチを増やす。
8	より多くの企業の方と話せるように積極的にディスカッションしたい。
9	文字のデザイン、写真などの活用。
10	もうすこしわかり易く自分をアピールしたい。
11	まず研究結果を出す、専門性を高める。
12	ポスターデザイン、研究をもっとわかり易くプレゼンする。
13	もうすこし専門性を詳しくする。ポスターのレイアウトを変える。
14	アピールポイントを明記していたら食いついてくる企業さんが多かった。
15	狙いを絞るべきか否かがわからなかった。
16	プレゼンの練習をもっと専門外の方にもわかり易く出来るようにしておきたいです。
17	次は企業の方に自分から声をかけるように改善したいです。
18	発表の仕方をもっと工夫しようと思います。
19	人気のある企業としっかりコンタクトを取れるように積極的に攻めたい。
20	前回よりもプレゼンを上手に行えたので、今後は積極的に企業の人をつかまえに行くこと。
21	問題解決能力のアピール
22	もっと多くの社員の方にアピールしたかった。
23	説明の際は要点(フォーカス)をわかり易く。
24	プレゼン技法をもっと改善したい。
25	自分から出向いてポスターに引っ張っていけばよかった。
26	専門以外のことでもう少し話を含ませればよかった。
27	もうすこしデータを見せて実験について説明すべきだった。
28	企業の生産活動とのつながりについて受けた質問にうまく答えられなかった。

29	研究の有用性をもっとアピールできればよかった。
30	自分の専門性を広くとらえて、何ができるか一言で言えるようにしたい。
31	自分次第でした。
32	今回初参加だったので、次回色々改善して臨みたいです。
33	積極的に企業の方の立ち寄りが少し悪かった気がしました。
34	材料(特に金属材料が)の企業が非常に少ない。

[4]ポスターセッションを通して、研究者を理解できましたか(企業のみ)

- 1.研究者のことがよく理解できた
- 2.研究者のことがあまり把握できなかった
- 3.どちらでもない

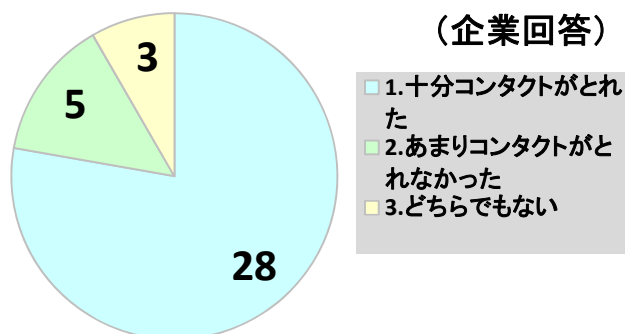
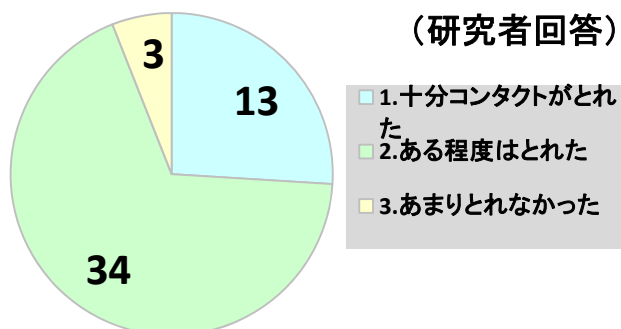
(企業回答)



欄外コメント

- ・研究内容をもっと出した方が良い。
- ・研究の紹介より個人の売り込みが多かった。
- ・専門と違う分野の学生も丁寧に教えてくれた。
- ・研究を始めたきっかけや想いを聞けた方と聞けなかった方がいたので。

[5] 全体を通して、企業/研究者とコンタクトがとれましたか



欄外コメント

- ・時間が足りない
- ・他にも気になる方がいたが時間が足りませんでした。

[5-1] 企業とのコンタクトについて、今後へ向けて一言

(良かった点、改善したい点、期待することなど) (研究者のみ)

(研究者)

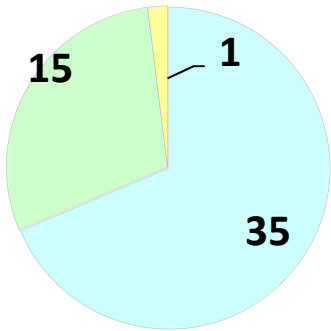
1	積極的にいきたい。
2	順番を考える。
3	名刺交換を忘れるときが多いのを反省したい。
4	1分で説明出来る様心がけたい(時間・人数が限られているので)。
5	学生が多くて暇な時間が多い。
6	自分の興味がある企業に絞っていきたい。
7	様々なフィールドに派生する研究分野なので志望分野を固めたい。
8	行きたい企業すべてに行き、聞いてもらうことができなかった。
9	事前調査は利用すべき。
10	更に積極的に話しかける。
11	余計なことを話さない。
12	個別交流、5名に増やしていただきたいです。
13	もっと積極的でも良かったです。
14	採用スケジュールが早まったことを聞いて良かったです。
15	個別交流でより突っ込んだ議論を出来るようにする。
16	企業から1人しか来られていない企業はポスターをまわるのに時間がかかるようなので1つの企業から複数名来てもらえると助かると感じました。
17	発表者の数が企業の方に対して多すぎるのではないかと思います。
18	よくHPを見よう。
19	研究を優先して今後に挑む。

20	昼ご飯の中のコミュニケーションが良かった。
21	時間配分をもっと考えてすべきだった。
22	楽しくお話しをした後のもう一步の部分。アポを取る等。
23	分野外の人とも話す時間がもったいない。
24	自分から企業の方々を呼びに行くべき。
25	質問をもっと考えておけばよかったと思った。
26	次は質問をあらかじめ考える。
27	ポスターセッションの時はもっと積極的に動きたい。
28	顔を覚えてもらった。
29	プレゼン演習ではあまり専門的過ぎるとよくないと言われたが、意外と細かいことを知りたい人が多かった。
30	将来リーダーになりたいと希望しているがその根拠が薄かった。もう少し専門へのアプローチを増やす。
31	より多くの企業の方と話せるように積極的にディスカッションしたい。
32	文字のデザイン、写真などの活用。
33	もうすこしわかり易く自分をアピールしたい。
34	まず研究結果を出す、専門性を高める。
35	ポスターデザイン、研究をもっとわかり易くプレゼンする。

[6]参加企業/研究者に対する今後の対応をお聞かせください

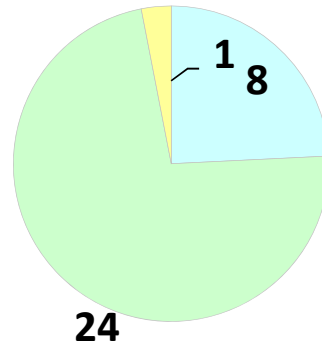
- 1. 今後交渉を進めたい
- 2. 興味のある企業があった
- 3. コンタクトを取りたい企業はない

(研究者回答)



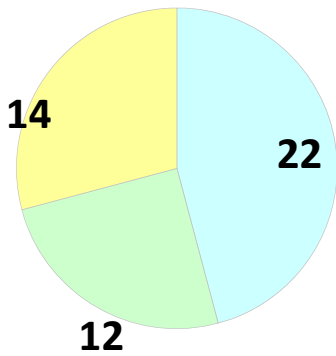
- 1. 採用したい研究者がいたので、今後も交渉を進めたい
- 2. 採用については未定だが、今後もコンタクトを取りたい研究者がいた
- 3. コンタクトを取りたい研究者はいない

(企業回答)



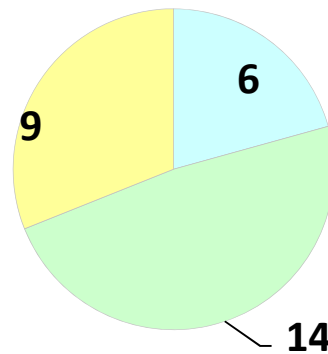
[7]インターンシップについて

(研究者回答)



- 1. 行きたい企業がある
- 2. 希望する企業はなかった
- 3. 行くつもりはない

(企業回答)



- 1. 受け入れを表明している
- 2. 受け入れてもよい
- 3. 受け入れは難しい

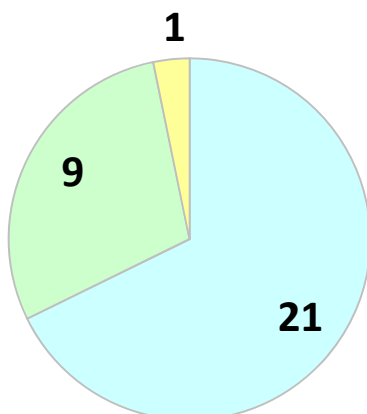
欄外コメント

- ・テーマ検討中
- ・現場の理解が得られない。
- ・研究の機密性が高いため難しい
- ・まだ制度がない
- ・タイミングとテーマ次第
- ・条件が合えば

受入を表明している企業

- ・島津製作所
- ・新日鐵住金
- ・日本IBM
- ・日本電気 (NEC)
- ・ヤフー
- ・リコー

[8]PD・DC採用について(企業のみ)

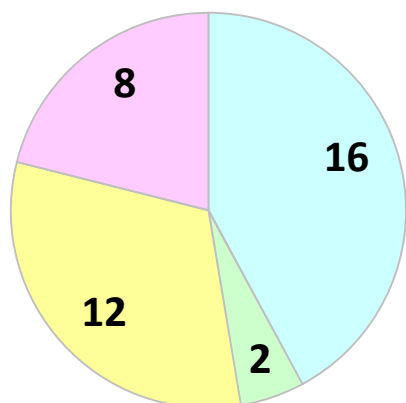


(企業回答)

- 1. 定期的に採用したい
- 2. 不定期ではあるが、採用したい
- 3. 採用については未定

[9]Hi-System(研究者と企業の双方向ネットワーク)はどのように利用していますか?(企業のみ)

(企業回答)



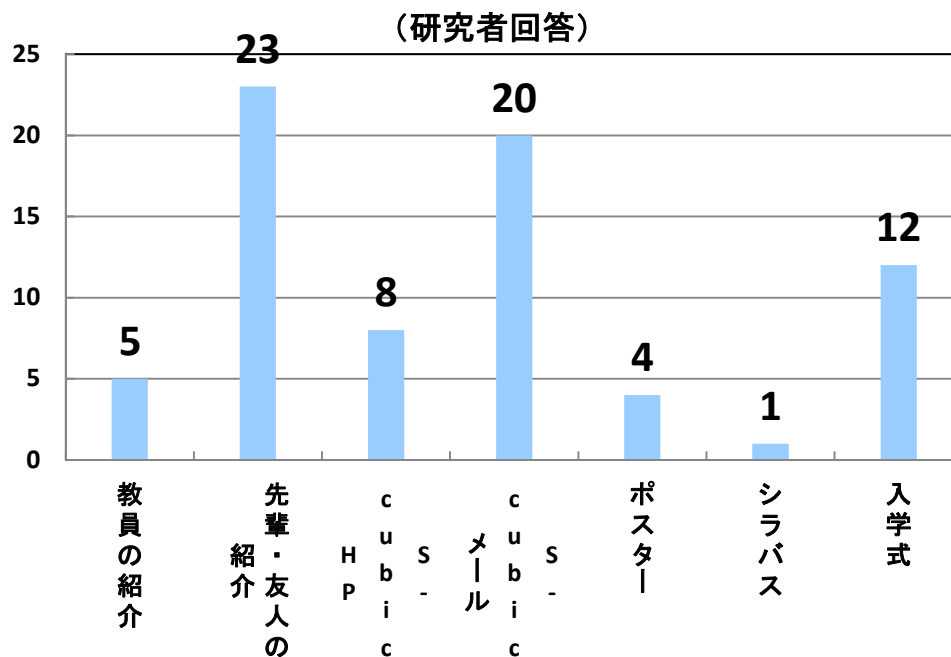
- 1. イベント参加
- 2. コミュニティ
- 3. 研究者検索
- 4. 利用していない

欄外コメント

・人事担当ではないため
利用していない

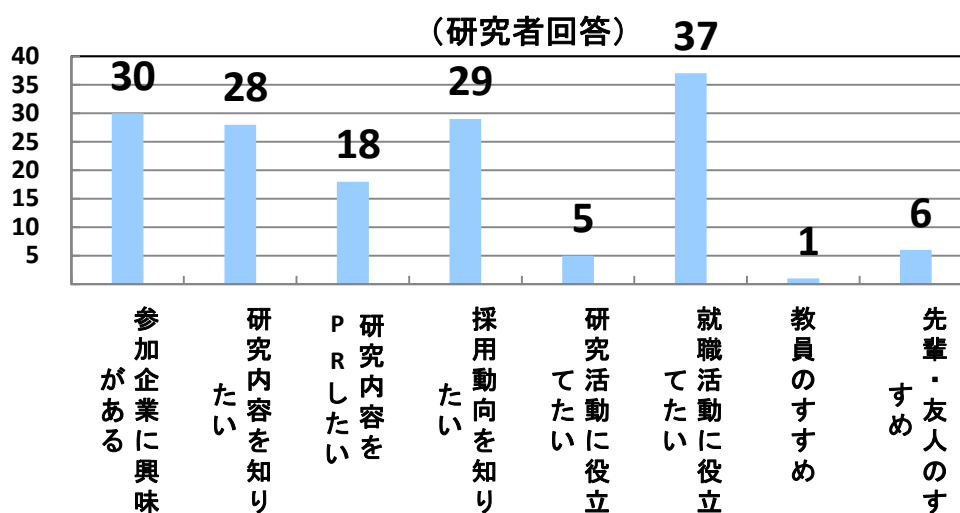
[10]「赤い系会 & 緑の会」の開催について、どのように知りましたか？(複数回答可)(研究者のみ)

1. 教員の紹介
2. 先輩・友人の紹介
3. S-cubic HP
4. S-cubicの案内メール
5. 研究所・学内の展示ポスター
6. 学内便による案内
7. 今年度のシラバスを見て
8. 大学院入学の際のオリエンテーションでの案内



[11]「赤い系会 & 緑の会」への参加理由(複数回答可)(研究者のみ)

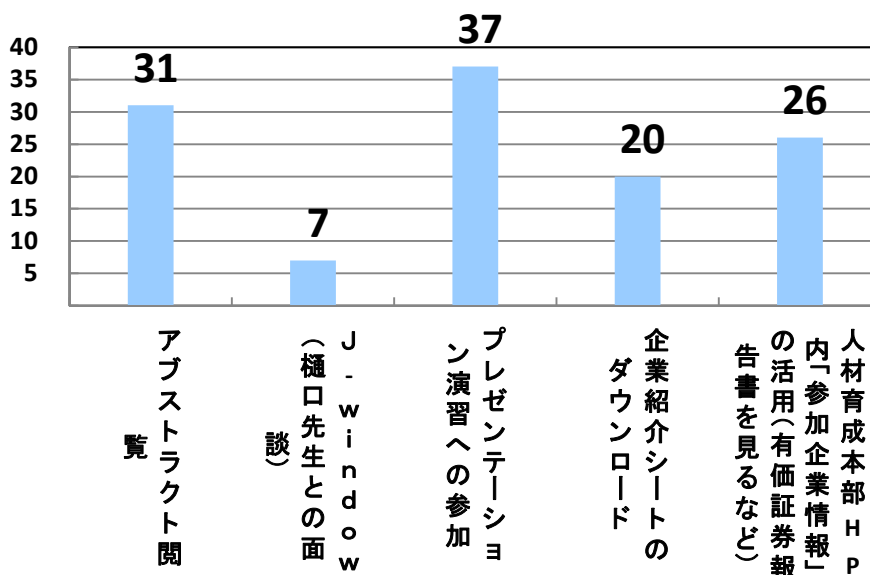
1. 興味のある会社があるから
2. 企業の研究内容を知りたいから
3. 自分の研究内容を企業にPRしたいから
4. 企業の採用動向を知りたいから
5. 自分の研究活動に役立てたいから
6. 就職活動に役立てたいから
7. 教員にすすめられたから
8. 先輩・友人にすすめられたから



[12]参加前に準備として取り組んだことについて(複数回答可)(研究者のみ)

1. アブストラクト閲覧
2. J-window(樋口先生との面談)
3. プレゼンテーション演習への参加
4. 企業紹介シートのダウンロード
5. 人材育成本部HP内「参加企業情報」の活用(有価証券報告書を見るなど)

(研究者回答)



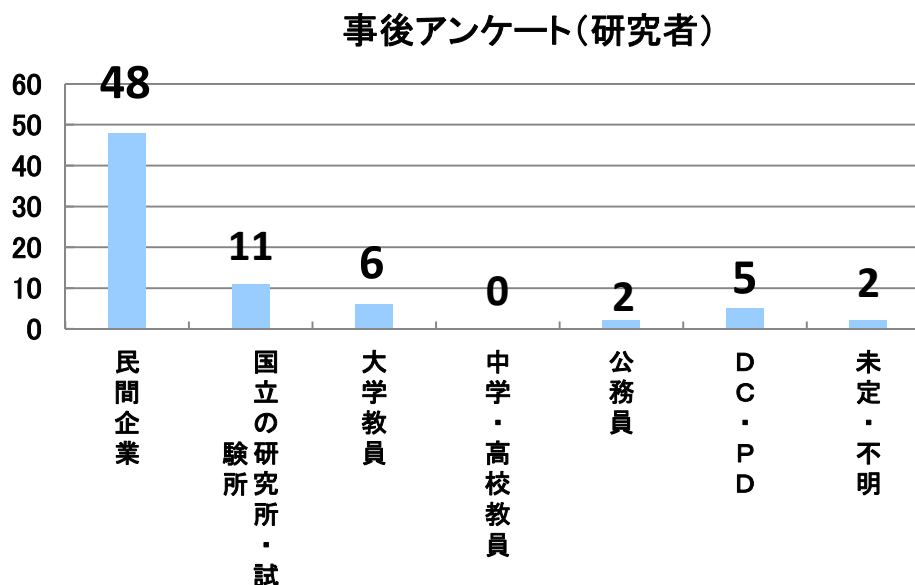
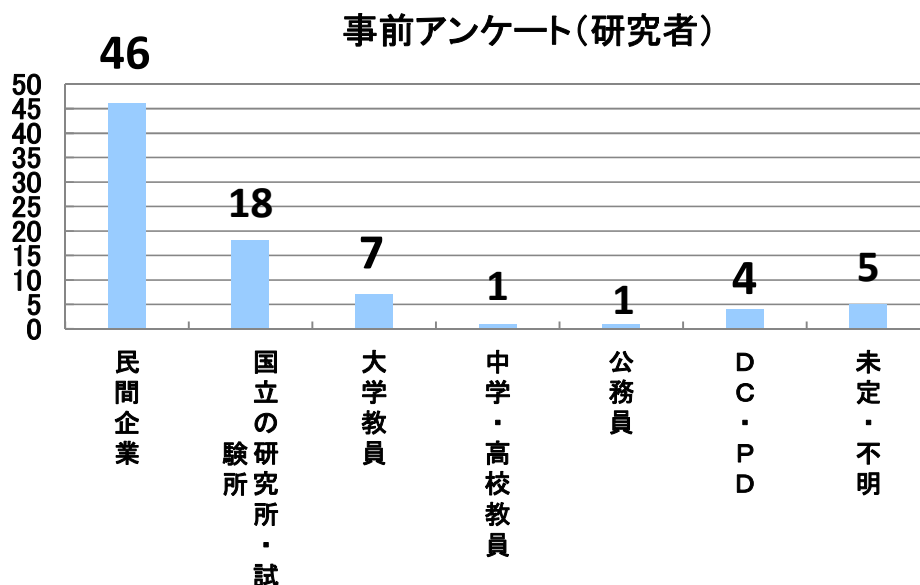
[12-1]事前に取り組んだことで特に効果のあったもの(研究者のみ)

1	先輩のアブストラクト
2	プレゼンテーション演習。
3	参加企業情報
4	ネットで会社を調べた。
5	参加企業情報
6	アブストラクトの修正
7	四半期と前年分を照らし合わせてノートを作った。
8	プレゼンテーション演習。
9	プレゼンテーション演習、企業紹介シートのダウンロード
10	プレゼンテーション演習は非常に参考になりました。
11	プレゼンテーション演習
12	プレゼンテーション演習。
13	企業紹介シートのダウンロード、参加企業情報
14	アブストラクトの閲覧、プレゼンテーション演習
15	ポスターの改良
16	プレゼンテーション演習

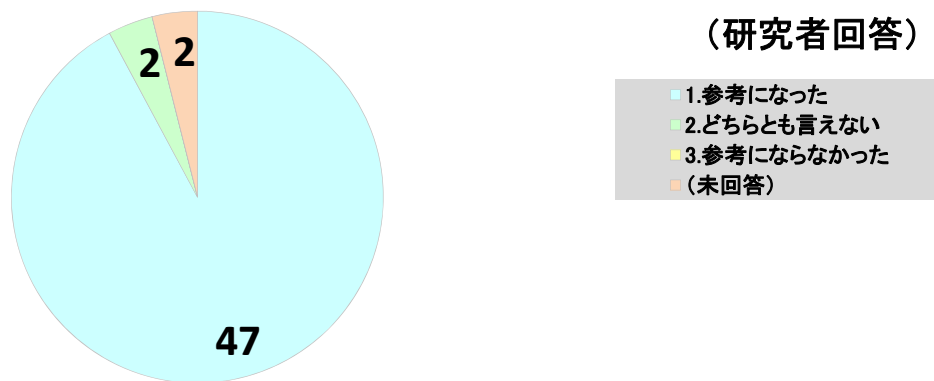
17	アブストラクトの閲覧
18	プレゼン演習
19	アブストラクト閲覧、プレゼンテーション演習
20	参加企業情報
21	プレゼンテーション演習
22	プレゼンテーション演習

[13]あなたは、今後の自分のキャリアパスをどのように考えていますか？(複数回答可)(研究者のみ)

1. 民間企業に就職したい
2. 国立の研究所・試験所に就職したい
3. 大学教員になりたい
4. 中学校・高校教員になりたい
5. 公務員になりたい
6. DC・PDに進学したい
7. 決まっていない・分からない



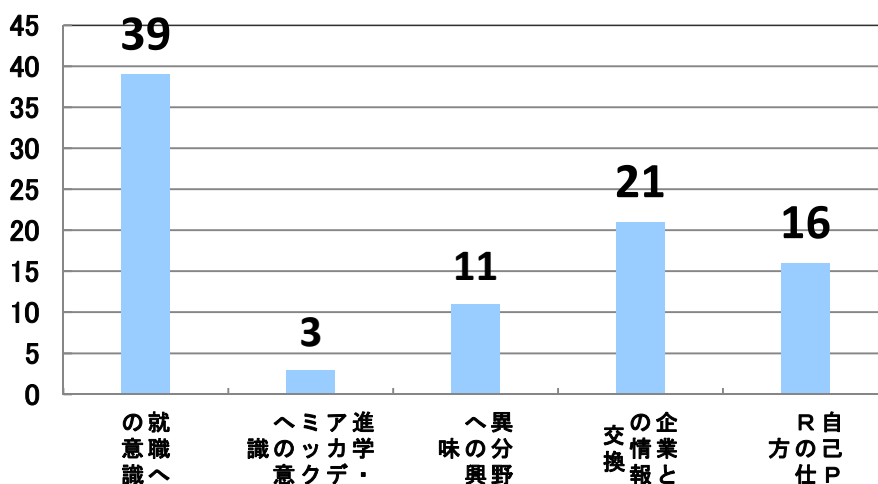
[14]「赤い系会 & 緑の会」は、進路決定の参考になりましたか？（研究者のみ）



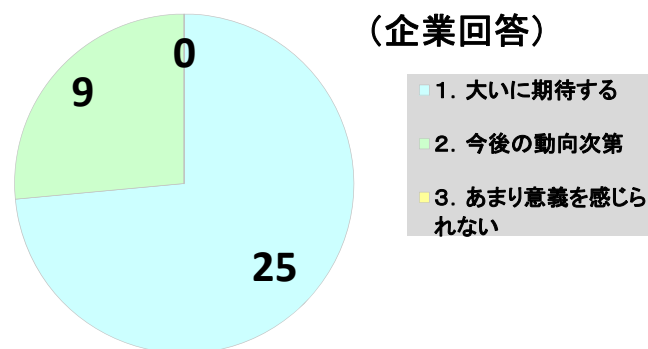
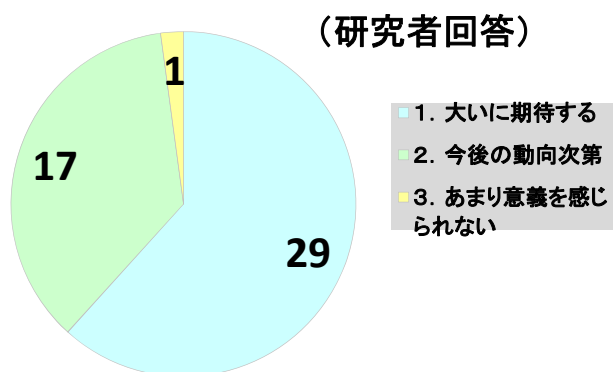
[14-1]参考になった方:どの点が参考になりましたか？（複数回答可）（研究者のみ）

1. 就職への意識が高まった
2. 進学・アカデミックへの意識が高まった
3. 異分野への興味が湧いた
4. 企業と情報交換できた
5. 自己PRの仕方を考えるきっかけとなった

(研究者回答)



[15]東北大学・名古屋大学・北海道大学におけるコンソーシアムの取組みについて



欄外コメント

・非常に良い取り組みだと思えます。

[16]全体を通して、「赤い糸会 & 緑の会」についての感想など

(研究者)

1	大変有意義であった。ありがとうございました。
2	時間が短いと感じた。
3	ポスター発表中に10分程度の休みが欲しい。(トイレ等)
4	思い描いていたのとは違うことが明らかになった。(希望していた企業とのニーズのギャップ)
5	非常に良かった。後輩にも勧めたい。
6	名古屋からの参加でしたが自身の大学で行われた交流会とは雰囲気が違って、勉強になることがたくさんあった。
7	やってみないとわからないことが多い。実践できてよかった。
8	企業の研究について詳しく聞くことが出来た。
9	実際に多くの企業の方とお会いする機会はこれが初めてで気が引き締まった。
10	ためになった。
11	今年から少し取り組みが変わり、より深く知ることが出来た。
12	事前に興味を示した企業と有意義に話せた。
13	様々な企業と交流出来てよかった。
14	研究の提案があつて楽しかった。(Yahoo!)
15	お昼企業の方と一緒に食べれたことはとてもよい情報源になりました。
16	D1だが経験して非常に価値があると感じた。
17	博士の就職について具体的に知ることが出来る良い経験となった。
18	企業の方と様々なお話しができ、非常にいい機会でした。
19	学生が今回多かったので、中で話すことが難しかった。
20	思いのほか企業の方に興味を持っていただけて嬉しかった。
21	企業の10分発表が長く感じた。6~8分程度で良いと思いました。
22	時間が足りませんでした、もっと深い話を多くの方としたかったです。
23	人数が多いので年4回などで分散して欲しい。
24	スタッフのみなさんが気遣ってくれてとても嬉しかったです。とても助かりました。ありがとうございました。
25	参加した博士の数に限界を感じた。
26	参加しなければわからないことが多くあり、非常に有意義だった。企業の方と気軽に話せる機会を作っていただけて感謝しています。
27	企業ブースについて学生数は4人でも多く感じた。
28	とても有意義な会であると思う。
29	お昼の時間がありがたかったです。ずっと話っぱなしだったのは有意義でしたが少し喉が辛かったです。

30	有意義な会だと思えます。
31	個別交流会の時間をもう少し余裕を持たせてほしい。
32	名古屋からの参加でしたが、参加して大変良かった。
33	もっと他社のことも知りたい。
34	ぜひ続けてください。
35	初参加で慣れなかったもので、長時間のプログラムで少し疲れてしまいました・・・。
36	東北大から参加したが、十分意義のあるものでした。
37	就職を考える上で大変参考になった。今後も積極的に参加したいと思う。
38	興味のある会社と情報交換出来て進路決定の参考になりました。
39	企業と接する機会が多く、身近に感じる事が出来た。

(企業)

1	許容を超えるボリューム(時間/学生数)と思う。
2	ドクターの方々とこのような形で話せる機会はあまりないのでありがたいです。
3	とてもいい取り組みです。また参加させてください。
4	他の参加企業と比べ、当社に合致する研究をしている学生が少ない。
5	初めて参加させていただきました。多くの学生と話すことが出来、自社のアピールも伝えることが出来ました。20分で回転して頂くことは良いです。
6	日本全体の技術力とアカデミックと企業の両面から促進していきたいという想いに非常に共感しております。次回も是非参加させていただきたいです。
7	初参加でしたが非常に優秀な学生に出会うことが出来良かったと思います。
8	企業とのマッチングをとるのに良い取り組みだと思う。
9	学生との貴重な接触機会として今後も参加させていただきたいです。
10	学生が積極的で良かったと感じます。
11	大変有意義な会でした。会社説明会以上に学生の方と接することができました。
12	非常に良くオーガナイズされており、楽しく過ごすことができました。参加している学生も熱意が感じられ感心しました。
13	博士と企業が研究や仕事を軸に、深く交流ができる素晴らしい機会です。回を重ねることによりパワーアップされ、毎年楽しみにしています。今年も満員御礼大盛況のところ参加機会をいただけまして大変ありがとうございます。
14	引き続き優秀な人材とのタッチポイントが期待できると考えます。
15	スケジュールがタイトすぎる。学生が最後疲れている。
16	継続していただきたい。
17	色々参考になりました。ありがとうございます。
18	良かったです、ありがとうございました。
19	この度は誠にありがとうございました。

20	情報系が少ない。Mの学生もいても良いのでは。
21	適正規模のマッチング(交流会)だと思いました。企業側の努力や工夫もあってポスター発表での交流で得た情報をうまく利用したブース説明をしていました。(個別の対応が可能)

[17]今後、企業/研究者へ期待すること・要望など

(研究者)

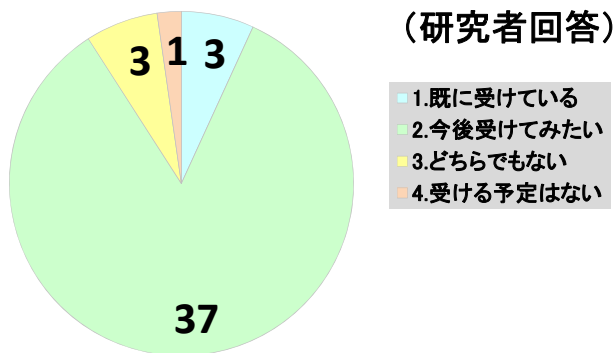
1	採用に関する情報も組み入れてほしい。
2	ポスター以外でのアピールの場が欲しい。
3	こういうイベントがもっと増えれば良いと思う。
4	もう少し数を絞ってほしい。
5	同じ企業が何回も来るとマッチングの機会が減る。
6	10分間で採用スケジュールも話していただけると嬉しいです。
7	採用開始時期を明らかにしてほしい。
8	たくさんの社員さん(北大OBなど)を連れてきてほしいと思いました。
9	より多くの意見交換を行う機会を設けてほしい。
10	バイオ系にも力を入れてほしい。
11	一企業当たりの人数を増やしてほしい。
12	とても有意義な会であると思う。
13	多少分野がずれても評価していただける企業の参加を望みます。
14	同じ企業の方々に複数回ポスターに来られると目的の企業の方と話にくい。
15	質問時間を長くしてほしい
16	採用まで決めてほしいです。(厳しいと思いますが)

(企業)

1	ポスターにはデータを示す(補助資料を準備する)。
2	強い興味と熱意をもって博士号取得まで楽しんでいただきたいと思います。
3	新しい物を主体的に生みだしてほしい。
4	深く考えて研究して欲しい。そういう人を採用したい。
5	プレゼン能力、専門性が生かせなくとも、これまでの学生生活で得たことを活かせれば多様専門性が異なっても良いという気概。
6	独創性と社会を変革する意思。
7	高度な専門性
8	企業も広く参加学生を見るようにしているが、ある程度参加企業あるいは学生の分野を分けて開催してもらえるとより深い対話につながると思う。(ブースで空白の時間あり)

9	自分がどうゆう目的や志向を持って研究しているかぜひ説明できるようにしていただくといいと思います。
10	本人の希望もあると思うが、もっと視野を広げて興味を持ってほしい。
11	これまで研究してこられた知識と経験を強みにいろいろな形で競業できることを期待しています。世界をよりよいものにするためのイノベーションを一緒に生みだしましょう。
12	社会、ビジネスにどのように貢献できるかという視点が入るとなお良いと思います。
13	学生生活において何をしているのかを考える事。何を求められているか、ではなく、何をしたいのか、どうありたいのかを考える。
14	視野の広さ、視点の高さ。
15	より多くの情報系の学生さんともお会いする機会ができればありがたいです。
16	ライフワークバランスなどにも関心を持って、企業交流会から多くを学んでください。

[18]J-Window(人材育成本部教員との面談・エントリーシートなどの添削・面接練習)を希望しますか(研究者のみ)



[19]S-cubicへのご意見・ご要望など(研究者)

1	スタッフと企業の方の違いが一目でわかる様にしてほしい。⇒名札の紐が緑なのが企業です。
2	細めにイベントの連絡をしてくださるのでとても助かっています。

(企業)

1	少し時間的にせわしなかった。
2	いつもお世話になっています。
3	素晴らしい機会をありがとうございます。人数規模、時間配分、プログラム振興の細かいところまで配慮が行き届いていて非常に良く交流が出来ました。
4	引き続きRelationを構築したいと考えます。